

# 令和6年 年頭のごあいさつ



沼田市長  
星野 稔

## 年頭にあたって

明けましておめでとうござい  
ます。市民の皆さまにおかれましては、  
健やかに新春をお迎えのこととお喜  
び申し上げます。

振り返りますと、昨年は不安定な  
国際情勢による原油価格の高騰、円  
安や物価上昇などが市民生活と社会  
経済へ大きな影響を及ぼしました。

一方で、新型コロナウイルスが5  
類感染症へと移行され、私たちの生  
活や社会活動は少しずつ日常を取り  
戻してまいりました。

こうした中、本市では、4年ぶり  
の開催となる沼田まつりをはじめ、  
各種行事や大会が復活するなど、ま  
ちに活気ににぎわいが戻ってまいり  
ました。また、沼須人形芝居あけぼ  
の座の活動が日本ユネスコ協会連盟  
による「プロジェクト未来遺産」に、  
玉原湿原が全国草原の里市町村連絡  
協議会による「未来に残したい草原

の里100選」にそれぞれ登録、認  
定されるなど、うれしい話題も多く  
ありました。10月には2人目の親善  
大使に本市出身のお笑い芸人ほしの  
デイスコさんが就任し、沼田の魅力  
を内外に発信していただいていると  
ころです。

さて、本年は市制施行70周年・水  
道事業100周年を迎える記念すべ  
き年であります。式典をはじめ、さ  
まざまな記念事業を予定しておりま  
すので、市民の皆さまとともに記念  
となる事業を推進してまいりたいと  
考えております。

市政運営におきましては、引き続  
き、電子地域通貨「ten-go（て  
んごー）」を通じて経済循環や活性  
化を図るとともに、横塚工場適地へ  
の企業誘致実現に向けた準備を進め  
てまいります。また、豊かな森林資  
源の活用や環境政策にも積極的に取  
り組み、森林文化都市としての役割  
を果たしてまいります。

子育て支援の充実、社会インフラ  
の更新、地域コミュニティの再構築  
など多くの課題はありますが、「こ  
ころ豊かに暮らし、しあわせを実感  
できるまち 沼田」の実現に向け、  
精一杯努めてまいりますので、変わ  
らぬご支援ご協力を賜りますようお  
願い申し上げます。

結びに、この一年の皆さまのご多  
幸を心よりご祈念申し上げ、年頭の  
ごあいさつとさせていただきます。